

4常任委員会連合審査会

令和3年3月3日（水）

午前10時18分～午前11時10分

議会大会議室

- 【出席委員】（総務委員会）松永幹哉委員長、村岡 卓副委員長、西岡真一委員、
白倉和子委員、久米勝博委員、松永憲明委員、中山重俊委員、
福井章司委員、平原嘉徳委員
（文教福祉委員会）池田正弘委員長、永渕史孝副委員長、富永明美委員、
久米勝也委員、重田音彦委員、川崎直幸委員、嘉村弘和委員、
山下明子委員
（経済産業委員会）千綿正明委員長、宮崎 健副委員長、御厨洋行委員、
山下伸二委員、野中宣明委員、重松 徹委員、山口弘展委員、
川原田裕明委員、江頭弘美委員
（建設環境委員会）山田誠一郎委員長、野中康弘副委員長、
中村宏志委員、川副龍之介委員、堤 正之委員、武藤恭博委員、
中野茂康委員、黒田利人委員、西岡義広委員

【欠席委員】なし

【委員外議員】なし

【執行部出席者】

- ・総務部 池田総務部長
- ・市民生活部 三島市民生活部長
ほか、関係職員

【案件】

- ・付託議案について

○松永幹哉総務委員長

ただいまから、第1号議案 令和3年度佐賀市一般会計予算のうち、第1条歳入全款及び第4条地方債について、4常任委員会による連合審査会を開催します。

まず、本日の審査日程について、お手元の審査日程案のとおり進めたいと思いますが、御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議ないようですので、この審査日程案どおり審査したいと思います。

審査に入ります前に、注意していただきたい点を幾つか申し上げます。

発言される場合は必ず挙手をして、指名されてからマイクを使用の上、発言してください。

執行部におかれましては、委員会は限られた時間で集中的な審議が必要ですので、簡潔な説明を心がけてください。

また、答弁は役職にかかわらず、質問に対して回答できる方がされるようお願いいたします。

次に、委員の皆様に申し上げます。

質疑については、予算の歳入ですので、その範囲内でよろしく申し上げます。

また、市政一般に対する質問にならないようお願いいたします。

それから、多岐にわたる質疑をお持ちだと思いますが、一度にたくさんの質疑をされますと、答弁が分かりにくくなります。質疑の該当資料のページ及び項目等を示した上で、1回につき1問に絞って質疑をしていただければと思います。

それでは、審査に入ります。

まず、歳入第1款から第12款までについて執行部の説明を求めます。

◎第1号議案 令和3年度佐賀市一般会計予算中、歳入第1款、第2款、第3款、第4款、第5款、第6款、第7款、第8款、第9款、第10款、第11款、第12款 説明

○松永幹哉総務委員長

ただいまの説明について、委員の皆さんの質疑をお受けします。質疑のある方は挙手をお願いします。

○山下明子委員

9ページの市税の滞納繰越しに関する説明の中で、特例によって1年間納税猶予になっていた分を新年度では計上するということがあったんですけども、コロナの影響が長引いて、特例の期限が切れて新しくなっても、前の分を納められなくなっているというケースの場合、その辺はどう考えておられるんでしょうかね。国がもう特例をしなければ、それは淡々と徴収にかかっていくということになるのか、それとも、ケース、ケースできちっと対応していくということになるのか、その辺どのようにお考えなんですか。

○久我納税課長

国のほうからは、徴収猶予の特例の期限延長についてはまだ通知がございませんので、現在のところ、納税が苦しいと御相談に見えた方に対しましては、従前からあります猶予の制度について説明いたしまして、申請していただくということで適用させて、支援につなげたいと思っているところでございます。

○山下明子委員

やっぱりいろんな特例制度が結構切れて、もっと延長しなくちゃいけないんじゃないかとか言われている中の一つにこの部分があると思いますので、通常の軽減措置で対応するという以上に、このコロナでの影響ということは頭に入れたアナウンスもしてもらいたいし、対応もぜひしていただきたいと思います。これは意見です。

○松永幹哉総務委員長

ほかにございませつか。

○重松委員

5番の資料の2ページの寄附金、ふるさと応援寄附金の増ということで、20%増の18億円ということですがけれども、これはふるさと応援寄附金ですがけれども、返戻品はあるんですよ。これが1つ。

やっぱり寄附する方が、例えば具体的にサガン鳥栖とかバルナーズの応援基金にお願いしますとか、スポーツ振興に使ってくださいとか、あとは人づくり基金とかですね、そういう形で申し込まれるのか、そこら辺を1つ。

○大久保財政課長

ふるさと応援寄附金に関する御質問ですがけれども、まず返戻の品につきましては、2分の1相当額ということで定めまして、総務省からもいろいろ指摘もあつていますので、大きく超えないようにということですので、2分の1程度の範囲内で返礼品を、お礼の品をお送りしております。

それから、寄附のメニューですがけれども、全体で23、いろいろ分かれております。先ほど出ましたサガン鳥栖の応援のためにですとか、バルナーズの応援のためというメニューもありますし、子どもたちの学びの環境の充実とか、いろいろ23の項目もありまして、それとプラス、そういう指定をしない市長おまかせ、合わせまして大体24の項目に大きく分かれております。以上でございます。

○重松委員

ありがとうございました。

○松永幹哉総務委員長

ほかにありますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

ほかには質疑はないようですので、第1款から第12款までの質疑を終わります。

これ以降の審査に関係ない職員の皆様は退席されて結構です。

◎関係職員以外退席

○松永幹哉総務委員長

次に、歳入第13款から第16款までについて執行部の説明を求めます。

◎第1号議案 令和3年度佐賀市一般会計予算中、歳入第13款、第14款、第15款、第16款
説明

○松永幹哉総務委員長

ただいまの説明について、委員の皆さんの質疑をお受けします。質疑のある方は挙手をお願いします。

○山下明子委員

49ページと51ページ、これは説明がなかった分なんですけど、要保護児童生徒援助補助金、

就学援助に関する国の交付金の話です。49ページの小学校分が9万4,000円と、それから中学校分が30万5,000円ということで、要するに、準要保護世帯分は出ておらず、要保護世帯分だけということでこれまでも説明があっていたんですが、コロナの対応で、就学援助のことでの支出も結構増えていくだろうとか、ひとり親家庭の支援のことだとか、いろいろ問題になってきている中で、これに関しての国の動きというのは特に全然ないまま、やっぱりこの要保護児童しか対象になっていないということでしょうか。要するに、佐賀市単独の支出分が相当大きくなっていくことがこれまでも問題になってきたのですね。この点ではどうなんでしょうか。

○大久保財政課長

コロナに関しましては、いろいろ動きがっております。ただ、今後も見通せない部分ではありますが、そういった就学援助が必要な方につきましては、その都度、認定等を行っておりますけれども、この当初予算に関しましては、まだそういった大きな動き等を把握しておりませんので、前年度並みの予算措置をしているところでございます。

○山下明子委員

予算措置というか、要するに歳出のほうは、それはそうなんです、歳入の点で国に対して、要保護児童分しか出さないというやり方に関して、準要保護まで広げるべきではないとか、そういったことの要望はされているんでしょうかということも含めてどうですかね。

○大久保財政課長

国への要望等につきましては担当課のほうで対応されているかと思いますが、それを現在やっているかどうかにつきましては、申し訳ございませんが、財政課としては今現時点で把握しておりません。以上でございます。

○松永幹哉総務委員長

ほかにありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

ほかにないようですので、最後に、歳入第17款から第22款及び地方債について執行部の説明を求めます。

◎第1号議案 令和3年度佐賀市一般会計予算中、歳入第17款、第18款、第19款、第20款、第21款、第22款、地方債 説明

○松永幹哉総務委員長

ただいまの説明について質疑ある方は挙手をお願いします。

(「なし」と呼ぶ者あり)

ないようですので、以上で第1号議案のうち、歳入全款及び地方債に関する審査を終わります。

執行部の皆様は退席されて結構です。

(発言する者あり)

○松永幹哉総務委員長

追加があるそうです。

○大久保財政課長

先ほど重松委員から御質問いただきましたふるさと納税の返礼品の件で、私が2分の1相当額を返礼品というふうに申し上げましたが、総務省は、基本的にお礼の品は30%以下というふうに言われています。ただ、いろいろ発送に係る手数料ですとか委託料がかかりますので、そういったものを含めまして、佐賀市としては2分の1程度というふうになっております。以上でございます。

○松永幹哉総務委員長

よろしいですか。

それでは、本日の審査に伴う主な質疑、意見等は、総務委員会の審査報告の中で補足して報告しますので、何か御意見等がありましたら。

(「なし」と呼ぶ者あり)

それでは、あと総務委員会の正副委員長で調整させていただきますので、よろしく願いします。

以上で、4常任委員会の連合審査会を閉会します。

なお、各常任委員会の再開時間は11時20分からということでお願いしたいと思います。

以上です。お疲れさまでした。

令和 年 月 日

総務委員長 松 永 幹 哉